

2016年12月7日
株式会社日本経済新聞社

「日経バリューサーチ」に帝国データの未上場を含む100万社以上の企業情報を搭載

株式会社日本経済新聞社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡田直敏)は、企業・業界情報分析サービス「日経バリューサーチ(ValueSearch)」で、株式会社帝国データバンク(本社:東京都港区、代表取締役社長:後藤信夫)が保有する、国内企業に最も利用されている未上場企業を含む国内100万社以上の企業情報データの提供を始めます。2017年1月初旬に社名による検索サービスを開始。3月末までに、日経バリューサーチを使い、業種や売上、利益、従業員などの規模、地域など、さまざまな検索条件に基づいて企業のリストを作成したり、スクリーニングや並べ替え、同一業種など複数企業を一覧比較したりする機能を追加します。

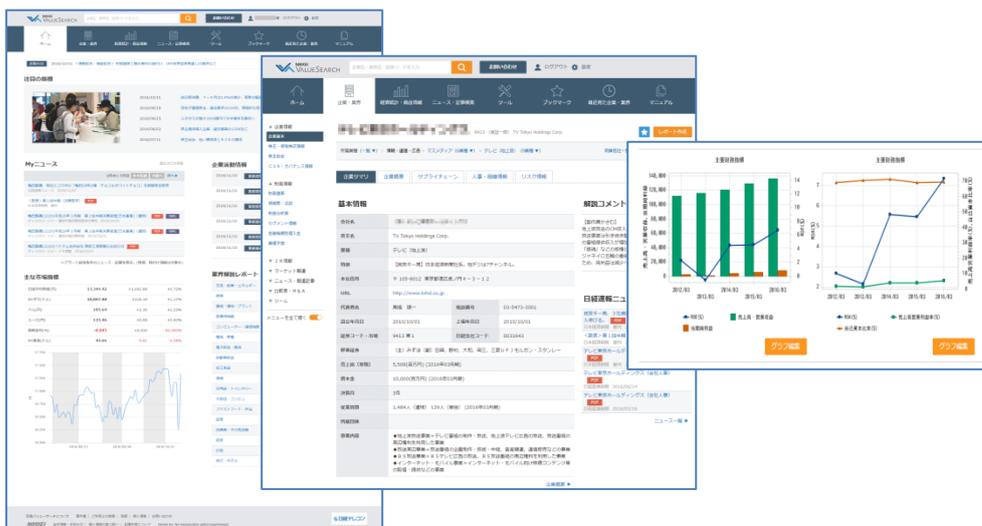
販売や調達など取引先はもちろん、M&A(企業の買収・合併)、事業提携先候補のリストアップや、役員、業種、取引先などのリサーチにも役立ちます。上場企業も未上場企業も同じインターフェースで分析できるため、金融機関やコンサルティング会社のほか、一般事業会社で経営企画、営業部門など企業戦略立案に携わる方に特にお勧めできます。

日経バリューサーチでは基本料金に含まれる検索、スクリーニングなどの機能やサービス、データに加えて、それぞれの企業について帝国データバンクが収録する詳細な「企業概要」データ(商号、所在地、電話番号、業種、資本金、株主、仕入先・得意先、評点などプロフィール情報)を提供します(有料、従量料金)。また、「財務情報」として、決算書データ(貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書・キャッシュフロー計算書など)や財務指標なども提供します(同)。

■「日経バリューサーチ」の詳細はこちらから

<http://nvs.nikkei.co.jp/lp/>

■「日経バリューサーチ」の画面



【日経バリューサーチについて】

日経バリューサーチは、企業・業界分析に必要なデータ・記事を備える情報プラットフォームです。日経ならではの情報力で、非上場企業を含む国内約3万社(2016年12月時点)、海外上場全社の企業情報、数値情報や定性情報、約550の業種レポートを掲載。他社のビジネス事例や経済動向、解説記事も含め、さまざまな角度から企業・業界分析に欠かせないコンテンツを網羅しています。ビジネスに直結するコンテンツと、データのダウンロードや図表、グラフィック、レポート作成機能など、直感的に使える優れた機能・操作性で、情報収集から分析、レポート作成まで強かに支援します。

【日本経済新聞社について】

日本経済新聞社は1876年以来、約140年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。主力媒体である『日本経済新聞』の発行部数は現在約272万部で、2010年3月に創刊した『日本経済新聞電子版』の有料会員数は現在48万人を超えています。ほかにもビジネス情報検索サービスの「日経テレコン」や総合経済データベースの「日経NEEDS」などBtoB向けサービスも提供しています。

【帝国データバンクについて】

創業：1900年3月3日 URL：<http://www.tdb.co.jp>

所在地：107-8680 東京都港区南青山2-5-20

売上高：506億円(2016年9月期)

事業内容：企業信用調査をベースとした与信管理支援・マーケティング支援

【本件に関するお問い合わせ先】

日本経済新聞社 広報室